

グローバル4大学(G4)連携事業  
大学のグローバル化に関する大学教職員研修

# 「大学をグローバル化するための条件」

主催:グローバル4大学(国際基督教大学、立命館アジア太平洋大学、早稲田大学、国際教養大学)  
協力:特定非営利活動法人JAFSA(国際教育交流協議会)

2011年10/27(木)28(金) ●場所/国際教養大学(秋田県秋田市雄和椿川字奥椿岱193-2) ●定員/50名 ●対象者/国公私立を問わず、大学のグローバル化への対応を目指す教職員 ●参加費/22,000円(懇親会費別)

## 目的

この研修では「大学のグローバル化」を掲げるG4各大学の実務経験豊かなスタッフが講師を務めます。大学のグローバル化における実践的なノウハウとスキルを他大学と共有し、ネットワークを築き、切磋琢磨しながら日本の大学の国際化のレベルアップを目指すものです。

## 研修のゴール

- 日本の大学のグローバル化の必要性和課題について理解を深める。
- G4各大学の先進事例を紹介し、知識とスキル向上を図る。
- 大学の壁を越えたネットワークを構築する。

## ワークショップのトピック(詳細は裏面を参照してください)

ファシリテーターは、G4各大学のスタッフが担当いたします。ワークショップの各トピックはレクチャーと連動しています。4つのトピックから第3候補までを選択してください。応募者多数の場合は、主催者側で調整いたします。

1 大学のグローバル化における  
職員の役割






2 大学のグローバル化における  
多文化共生

3 大学のグローバル化における  
教学システム

4 大学のグローバル化における  
学生支援

第1日目

10/27 木曜日

	 送迎バス[秋田空港・JR秋田駅→国際教養大学]	
13:30~13:45	開講式→オリエンテーション	[挨拶] 国際教養大学 理事 佐々木松彦
13:45~14:30	基調講演「大学のグローバル化:その必要性和課題」	国際教養大学 理事長・学長 中嶋嶺雄
14:30~15:05	レクチャー①「外から見た日本の大学の震災対応:海外への情報発信・広報・説明責任」	国際教養大学 副学長 マーク・ウィリアムズ
	 Break	
15:15~15:50	レクチャー②「グローバル化における職員の役割とは」	立命館アジア太平洋大学 副学長 本間政雄
	 Break	
16:00~17:00	レクチャー③「異文化交流~多文化共生キャンパスを目指して~」	早稲田大学 国際コミュニティセンター(ICC)課長 桜井直子
17:30~	 送迎バス[国際教養大学→秋田市内]	
18:30~20:00	 懇親会 ※懇親は別会計※秋田市内での宿泊を希望する参加者にはホテルを紹介いたしますが、予約などは各自でお願い申し上げます。	

第2日目

10/28 金曜日

8:15~	 送迎バス[秋田市内→国際教養大学へ]	
9:30~10:30	レクチャー④「教学のグローバル化に向けて」	国際基督教大学 学務副学長 日比谷潤子
	 Break	
10:40~11:40	レクチャー⑤「留学生の生活支援:住宅事情」	立命館アジア太平洋大学ステューデント・オフィス 課長 山下啓祐
11:40~13:20	 Lunch→キャンパスツアー	AIU生がガイドいたします。
13:20~16:00	ワークショップ	
16:00~16:15	閉講式	国際教養大学 副学長 町田大輔
16:30~	 送迎バス[国際教養大学→秋田空港・JR秋田駅]	

▶お申込みはオンラインまたはファックスにて承ります。

右のURLよりオンラインお申込みまたは専用申し込み用紙をダウンロードの上、FAXにてご送付願います。

[www.aiu.ac.jp/japanese/g4](http://www.aiu.ac.jp/japanese/g4)

▶本研修に関するお問い合わせは:



公立大学法人  
国際教養大学  
Akita International University

〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱193-2  
TEL:018-886-5900(代) FAX:018-886-5910  
E-mail: info@aiu.ac.jp  
Web: http://www.aiu.ac.jp/japanese/

# グローバル4大学(G4)連携事業 大学のグローバル化に関する大学教職員研修

## ワークショップ・トピック

### ワークショップ①

## 「大学の国際化と事務職員」

立命館アジア太平洋大学 副学長(総務・財務・就職担当) 本間 政雄

今日の大学改革の中心は「教育の質向上」と「国際化」に尽きる。これらの達成には教員と職員が互いの役割と専門性を理解し、協働する有機的な連携が不可欠である。では、職員の役割と専門性とは何か？それは、自分の大学の教育の質と国際化の現状を正しく理解し、抽出

される課題に対応するための戦略を立案・実行することである。このプロセスには高等教育と組織・財務などの知識と説得、調整、交渉のスキルが必要である。本レクチャーでは、職員の専門性をどのように育成するかを探る。

### ワークショップ②

## 「異文化交流 ～多文化共生キャンパスを目指して～」

早稲田大学 学生部事務副部長 国際コミュニティセンター (ICC) 課長 桜井 直子

日本国内において年々増加する外国人留学生たちは、果たしてどれほどキャンパスライフに溶け込んでいるのか。本レクチャーでは多文化共生キャンパスを目指す早稲田大学の取り組みを紹介すると同時に、学生のアイデアとパワーを生かした「異文化交流イベント」の仕

掛けと相互交流による教育効果を検証する。なお、学生部の一機関であるICCでは、留学生の受入派遣、国際アドミッション、国際寮の管理・運営といった留学生の関連業務ではなく、日本人学生と外国人留学生の相互交流促進に特化したサービスを提供している。

### ワークショップ③

## 「教学のグローバル化に向けて」

国際基督教大学 学務副学長 日比谷 潤子

グローバル化において、教育の質保証や学生の流動性への対応といった課題が急務となって久しい。2010年6月18日に閣議決定された「新成長戦略」では、高等教育のグローバル化、日本人学生の海外交流拡大、外国人留学生の戦略的獲得等の取り組みの強化が謳われ

ている。本レクチャーでは、自発的学修者を育むリベラルアーツを目指す国際基督教大学の取り組みを紹介したい。具体的には、成績評価基準、キャップ制、GPA、LMS(学習管理システム)、コースナンバリング、海外大学との単位相互認定等の項目を取り上げる。

### ワークショップ④

## 「留学生の住宅事情 ～学生寮の管理・運営と住居に関する課題～」

立命館アジア太平洋大学 スチューデント・オフィス課長 山下 啓祐

立命館アジア太平洋大学では、「学生数の50%を留学生によって構成する」という基本コンセプトを具現化するための中核施設として、2000年の開学時から学生寮「APハウス」を設置し、現在は約50カ国・地域からの留学生約900名と、日本人学生約300名を受け入れている。

本レクチャーでは、異なる言語、文化、宗教、生活習慣等が混在する「APハウス」での共同生活を支える管理・運営のノウハウを紹介する。また、学外の民間アパート等に暮らす留学生が直面するトラブルの事例や、それらに対する大学の支援・指導について検証する。

▶お申込みはオンラインまたはファックスにて承ります。

右のURLよりオンラインお申込みまたは専用申し込み用紙をダウンロードの上、FAXにてご送付願います。

[www.aiu.ac.jp/japanese/g4](http://www.aiu.ac.jp/japanese/g4)

▶本研修に関するお問い合わせは：



公立大学法人  
国際教養大学  
Akita International University

〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱193-2  
TEL: 018-886-5900(代) FAX: 018-886-5910  
E-mail: info@aiu.ac.jp  
Web: http://www.aiu.ac.jp/japanese/

グローバル4大学(G4)連携事業  
大学のグローバル化に  
関する大学教職員研修

# 参加申込書

ご応募に関しましては、ご記入の上、  
右記FAX番号にご送付ください。

FAX番号 018-865-4078

ワークショップの種類は下記の通りです。各自、第1希望から第3希望までお選びください。

〔1〕大学のグローバル化に  
おける職員の役割

〔2〕大学のグローバル化に  
おける多文化共生

〔3〕大学のグローバル化に  
おける教学システム

〔4〕大学のグローバル化に  
おける学生支援

大学名/その他	
---------	--

【参加者氏名等】

優先順位①	フリガナ 参加者氏名							当該業務経験年数	年	月
	所属部署・役職名									
	希望ワークショップ	第1希望		第2希望		第3希望				
	ワークショップでどのような項目について話し合いたいか、下記へご自由にご記入ください。									
優先順位②	フリガナ 参加者氏名							当該業務経験年数	年	月
	所属部署・役職名									
	希望ワークショップ	第1希望		第2希望		第3希望				
	ワークショップでどのような項目について話し合いたいか、下記へご自由にご記入ください。									
優先順位③	フリガナ 参加者氏名							当該業務経験年数	年	月
	所属部署・役職名									
	希望ワークショップ	第1希望		第2希望		第3希望				
	ワークショップでどのような項目について話し合いたいか、下記へご自由にご記入ください。									

※受講いただくワークショップの調整が終わりましたら、9月中旬以降に株式会社アートシステムG4研修係からご連絡を差し上げます。  
お申し込みに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

【株式会社アートシステム G4研修係 担当佐藤、中嶋、高橋 メールアドレス:global@art-as.co.jp 電話:018-863-2652】

【担当・連絡先】

担当・連絡先氏名		電話番号	
所属部署・役職名		FAX番号	
住所	〒	E-mail	